

活動報告

団体名	社会福祉法人一宮市社会福祉協議会
活動名	平成30年7月豪雨被災地倉敷市の復興支援のための災害ボランティアバス
活動期間	2018年10月～2018年10月
活動の成果	<p>二日目の活動では、屋内まで浸水した個人宅2件において、2班に分かれて活動をした。</p> <p>1件では2階部分、1階玄関前部分のフローリング磨き、玄関の引戸はめ込み、屋内壁材の釘抜き、梁に付いた泥の拭き取り、壁に残った石膏剥がし。もう1件では、現地で大工の方と合流し、床板剥がしをそれぞれ行った。</p> <p>一日の活動ですべてが終わるものではないが、大人数で効率的に作業することができた。</p> <p>三日目の活動では、災害ゴミの集積所となっていた公園にて清掃、落下物の撤去を行った。</p> <p>時間の都合もあり、敷地内全てを網羅することはできなかったが、地域住民の憩いの場であるため範囲を決めて丁寧に作業を行った。敷地の4分の1ほどの作業を終えることができた。</p> <p>また、今回のボランティアバスは「『西尾張ブロック社会福祉協議会』災害救援活動への相互応援に関する協定」を主体とした初めての実践的な活動であり、今後万が一、大規模な災害が起きた際は、これまでよりスムーズに広域活動に発展できるようになったと思われる。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>今回の活動は、愛知県の西尾張ブロック13市町村社会福祉協議会の災害支援会議の場で発案し、協力を得ながら実施したものです。</p> <p>ブロック単位での広域活動は初めてで、予算等が無い中、それでも被災地の力になりたいとの思いで、ボラサポの助成を活用させていただきました。</p> <p>ブロック内市町村のボランティアの方々や社会福祉協議会職員に参加いただき、被災個人宅の清掃や、公園の清掃等ボランティア活動を行い、現地の方の力になることができました。また、被災地の実情を目の当たりにし、まだまだ支援の手が必要であることがわかりました。</p> <p>支援の形は様々で、このような寄付による助成を行っていただくことで、今までになかった新たな支援の力が生まれてくるのだと思います。この度はありがとうございました。</p>

(活動のようす)

